

第60回全日本登山大会 新潟大会のご案内

雪が育む高層湿原 天空の池塘に遊ぼう

期 日 ▶ 令和6年9月21日(土)~23日(月)

会 場 ▶ 新潟県南魚沼郡湯沢町(苗場山・平標山・三国山・大峰山)



【苗場山山頂の池塘と鳥甲山】

主 催 公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会
 主 管 新潟県山岳協会
 後 援 (予定) 環境省 スポーツ庁 新潟県 湯沢町
 公益財団法人 新潟県スポーツ協会

第60回全日本登山大会新潟大会概要

1. 大会目的

全国の山や自然を愛する方々を新潟県湯沢町にお迎えし、日本百名山の苗場山はじめ上信越国境の雄大な山々の素晴らしさを実感していただくことを目的とする。あわせて、本大会を通じて、全国の山仲間との登山技術の向上や交流を図る。

2. 日程予定

令和6年9月21日（土）

会場・宿泊 **NASPA NEW OTANI** (ナスパニューオータニ)

〒949-6101 新潟県南魚沼郡湯沢町湯沢 2117-9 電話:025-780-6030

受付 12:00~14:00 (オープニングイベント含む)

開会式 14:00~14:30

記念講演 14:45~15:30

演題「山登りと先輩」

講師 平田 大六 氏 1933年12月30日生

「前関川村村長、新潟県山岳協会顧問、元日本山岳会越後支部長、藤島蔵書研究会代表」
ガイダンス 16:00~16:30

令和6年9月22日（日）

登山 Aコース 祓川登山口~苗場山往復（健脚コース）

Bコース 平標山登山口駐車場~平標山乃家~平標山~松手山~平標山登山口駐車場

Cコース 三国登山口~三国峠~三国山往復

Dコース 湯沢高原大峰山トレッキング

交流会 18:30~20:30

令和6年9月23日（月）

朝食後 解散

希望者はオプションツアー

3. 登山コース概要（歩行時間はゆっくりペースの配分です）

Aコース **苗場山（2145m）** 健脚コース（リフト利用は上り乗車のみ）

標高1,200mの登山口からリフト利用で下ノ芝まで。中ノ芝を通過すると樹林帯を抜けて視界が開けます。神楽ヶ峰、雷清水を過ぎれば、あと一息。山頂も近い。深田久弥は著書「日本百名山」で「苗場だけはまるで鯨の背のようにその膨大な図体を横たえている」とその特異な山容を表現している。鯨の背の高層湿原を楽しんで頂きたい。（約7~8時間）

Bコース **平標山（1984m）**

国道17号沿いの平標山登山口駐車場へ。標高980mから山頂を目指す。緩やかな林道を約1時間歩いて、登山口へ。ここから平標山乃家まで1時間強、ブナやダケカンバの樹林帯を登る。山乃家からは草原帯の登り。傾斜はきつくなるが、雄大な上越県境の山々に励まされながら、約1時間で山頂だ。（約6~7時間）

Cコース **三国山（1636m）**

国道17号を三国トンネル湯沢側登山口へ。トンネル脇の旧三国街道の緩やかな路を登ること60分、県境の三国峠到着。三国峠では偉人達の足跡を振り返り、日本の歴史に想いを馳せることができる。峠から三国山を3時間で往復する。山頂からは谷川連峰や苗場山への視界が広がる。（約5~6時間）

Dコース **湯沢高原大峰山トレッキング（1172m）**

標高1,000mの山中に広がる高原。高山植物園「アルプの里」を散策すれば、巻機山や谷川岳の展望など、撮影ポイントがあちこちに点在。（周回4時間）

以上